

Takasago

社協だより

227号

主な内容

- P2 任期満了に伴う新しい社協役員・評議員が決まりました
- P3 平成22年度 事業報告と決算
- P5 生きがい対応型デイサービスセンターだより
- P7 県民ボランティア活動助成のご案内

平成23年7月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会

編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>



生きがい対応型デイサービスセンター

つどい☆つながり☆えがお
一緒に参加しませんか



定例行事
コミュニケーションマージャン



5月わくわくフェスタ
「まち散策」



地域出前型茶話会
わきあいあいサロン「中筋公民館」



高砂町東浜町にある生きがい対応型デイサービスセンターでは、市内在住の60歳以上で介護保険を利用されていない方が、様々な行事に参加し元気に活動されています。
(詳細は5ページをご覧ください)



任期満了に伴う 新しい社協役員・評議員が決まりました

盛夏の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
昨年、高砂市社会福祉協議会理事長に就任いたしました、1年が過ぎました。この度、任期満了による改選で再任することとなり責任の重さを痛感しているところでございます。

さて、既に言い尽くされているところでございますが、少子・高齢化の進展、人口減少化社会を迎え、ひとり世帯、高齢者世帯の増加、特に認知症高齢者の増えた児童・高齢者等の虐待、DVなど家庭内での暴力等人と人の繋がり希薄化が進展しています。このような状況の中、地域福祉を推進する本協議会として、地域での関わり、見守りなど支援体制の強化が益々必要とされています。福祉ニーズの多様化、福祉制度改正など地域福祉を推進する本協議会においても課題が山積しています。

本協議会として、地域福祉推進計画の「一人ひとりが思いやり 心ふれあう ぬくもりの町高砂に」を目指して、高齢者・児童・障がい者等の支援及び相談体制の充実、さらにボランティア人材の確保等あらゆる面で市民が住みよいと思える町を目指し事業展開を図ってまいります。

市民の皆様のご理解、ご協力を得て微力ではございますが、今後も高砂市の福祉の充実に努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



高砂市社会福祉協議会
理事長
富士原 一成

社協の理事・監事・評議員が担う役割

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法で「地域福祉の推進を目的とする団体」として明記され、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを推進する団体です。社協の組織は以下のとおりです。

理事会 (執行機関)	理事	16名	理事会において、地域福祉推進のあり方や社協事業の経営について話し合い、社協の事業執行の決定を行います。
監査 (監査機関)	監事	2名	法人の業務執行の状況や財産の状況を監査します。また、毎年定期的に監査報告書を作成し、理事会、評議員会等に報告します。
評議員会 (議決機関)	評議員	40名	地域社会の総意をもって地域福祉を推進するために、評議員会において社協の重要な事項（事業計画及び予算、事業報告及び決算等）を決定します。

		評 監																理 副		理	〔任期〕平成23年6月1日～平成25年5月31日
		議 事								員 事								事	理	事 長	
道脇紀代子	浅原正三	嶋谷節男	福田正彦	稲澤義隆	瀧 淑郎	石原智秋	木村茂子	麻原和子	佐竹隆義	稲垣稔	中塚正造	小西忠勝	益田洋二	稗田貢	伊藤隆	高谷泰道	横井時成	鹿野弘	北野美智子	富士原一成	
福田由美子	西川敏彦	池野正人	加納生也	横山昌和	高谷俊英	大塚栄子	井上和子	水野直幸	濱田邦夫	片岡良逸	大西隆夫	吉田正俊	三枝政明	廣瀬元正	桂 専次郎	加古捨一	藤田正晴	米田昌司			
(敬称略)	渡邊進市	山名克典	田中康雄	西本憲司	光井早苗	木下義猛	岸本一弘	佐野俊彦	神頭美智代	川平人	中尾進	真利和久	斎藤保	三木正子	伊藤洋子	野々村康吉	前田政和	前田栄一			

平成22年度 事業報告と決算

去る5月26日(木)の評議員会において、平成22年度の事業報告と決算報告が承認されました。事業の主な内容を下記のとおり「社協活動の1年間のあゆみ」で振り返ります。

社協活動の1年間のあゆみ～事業報告～

- ✿社協の組織、経営基盤の強化
- ✿福祉サービスの質の向上と人材育成・人材確保対策
- ✿市民への情報提供の充実・共有化と市民の意識向上



- 理事会を年6回、評議員会を年2回、7つの各種委員会を計17回開催。
- 計153名の職員による事務事業、サービス提供等を実施。
- 訪問介護事業、居宅介護事業では、事業所加算Ⅱを取得。
- 正規職員を対象に、人事評価制度を導入。
- 高砂ライオンズクラブと共催で、「善意のつどいチャリティ講演会」を6/6(日)に開催。
- 社協だよりを年11回発行、「みんなの社協フェア2010」を11/14(日)に開催。

- ✿ボランティア活動事業の展開と福祉教育の推進



- ボランティアに関する相談(延べ1,428件)及び依頼(511件)に対応。
- 技術及び入門系の養成・研修事業を14事業開催、延べ1,114名が参加。
- 「発達障害児サポートボランティア入門教室」を新規実施。
- 市と協働し災害時支援ボランティアの養成・研修等を実施。
- 福祉教育推進指定校事業(小・中学校4校)、フォローアップ事業(小・中学校12校)を実施。

- ✿ふれあいのまちづくり事業の展開と地域のネットワークづくり



- 第8期目の福祉委員として、908名を委嘱。
- 地域福祉リーダー養成講座やレクリエーション講習会等の研修会を開催。
- 小地域福祉部会への助成事業を「ふれあいいきいきサロン事業」に一本化し、61部会に助成金を交付。
- 要介護者実態調査を通じ、「地域見守り運動事業」を実施。
- 高齢者等の安否確認を兼ねた「ひとり暮らし高齢者食事サービス事業」を実施し、年間15,611食を配食。

- ✿自立支援に向けた利用者本位のサービス提供と利用促進
- ✿安全で安心して暮らせる環境づくりと地域包括ケアの実現



- 訪問介護事業では延べ2,713名、居宅介護支援事業では延べ2,759名に対し、サービス提供やケアプラン作成を実施。
- 障害福祉サービス事業では、身体介護や家事援助等のサービス提供や手話通訳者及び要約筆記奉仕員派遣事業を実施。
- 生きがい対応型デイサービスセンターでは、年間延べ6,567名の方が利用。
- 生活福祉資金貸付事業では、新たに相談員を配置し、計433件の相談に対応。
- 福祉サービス利用援助事業では、5名の利用者に対し援助を実施。
- 地域包括支援センターでは、認知症サポーター養成講座や施設間ネットワーク研修会等を開催。
- ファミリーサポートセンターでは、利用料の半額助成等を行い、年間851件の援助活動を実施。

決算報告

22年度末支払資金残高
188,804,255円

【法人総合収支決算(経理区分別)】

(単位:円)

区分	経理区分名	収入	支出	当期資金収支差額
一般会計	法人運営事業	51,893,306	41,815,083	10,078,223
	共同募金配分金事業	14,198,627	14,198,627	0
	善意銀行運営事業	7,683,585	6,641,959	1,041,626
	ボランティアセンター活動事業	14,332,722	13,841,624	491,098
	居宅介護等事業	128,249,610	128,864,856	▲ 615,246
	障害者(児)居宅介護等事業	34,690,078	40,509,228	▲ 5,819,150
	老人居宅等介護事業	412,870	235,542	177,328
	生きがい型デイサービス事業	6,958,421	6,958,421	0
	ふれあいのまちづくり事業	31,883,929	36,479,430	▲ 4,595,501
	資金貸付事業	3,134,700	4,135,000	▲ 1,000,300
	福祉サービス利用援助事業	270,868	270,868	0
	基金運営事業	6,250	133,980	▲ 127,730
	斎場(喫茶)運営事業	4,667,516	4,667,516	0
特別会計	地域包括支援センター事業	114,132,380	113,397,449	734,931
	ファミリーサポートセンター事業	7,694,150	7,411,518	282,632
法人総合(①)		420,209,012	419,561,101	647,911
前期末支払資金残高(②)				188,156,344
当期末支払資金残高(①+②)				188,804,255

*** 熱中症を防ぎましょう!! ***

熱中症は、暑い環境にいて体温の調節ができなくなるために起こり、重症の場合は命にかかわることもあります。特に高齢者は、暑さやのどの渇きを感じにくくなりますので、注意が必要です。熱中症にならないために次のポイントに気をつけましょう。

帽子又は日傘で日よけ

熱を逃がしやすい、白っぽい色、風通しがよく汗を速く乾かす麻や綿などの素材

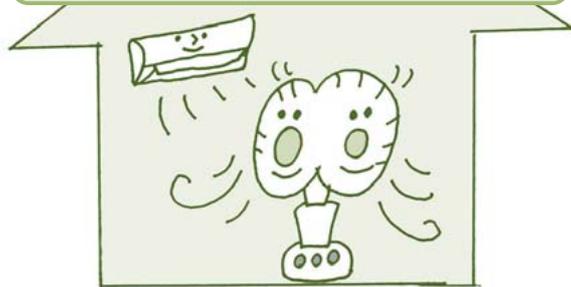
十分な休息をとる
(暑さがまんしたり、無理に出かけたりしないようにしましょう)



きちんと食事をとる
(夏バテ予防には豚肉、うなぎなどが効果的です)

こまめに水分をとる

エアコンなどを上手に使う
(同時に扇風機を回すと、涼しく感じられます。又、電気代の節約にもなります)
※無理をしてエアコンを使わないと体調を崩すことがあります!



問合せ先

高砂市地域包括支援センター
TEL 443-3723

節電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようご注意ください!!
体調に気をつけて暑い夏を乗り切りましょう!

東日本大震災支援

『災害ボランティアバス』運行!!

Vリポート

~こんな行事がありました~



高砂市社会福祉協議会では、東播磨、北播磨の11市町の社会福祉協議会と合同で、東日本大震災で被害を受けた住民の方が1日も早く通常の生活を取り戻すことができるよう、平成23年5月12日(木)~5月15日(日)「災害ボランティアバス」(大型バス3台)を運行しました。

高砂から災害ボランティア募集に応募されたボランティア4名を含む60名は、12日(木)午後高砂を出発し、車中泊で宮城県気仙沼市を訪ね、2日間活動し、車中泊で15日(日)朝、高砂に帰着しました。

被災地では、1日目は、公園周りの側溝にたまった泥だし作業、2日目は、店舗が一体となった民家での床下の泥だしとがれき撤去作業を行いました。ご参加いただいた方々、ご協力ありがとうございました。

高砂市社会福祉協議会では、

* がれきの山を見たときは、どのように手をつけたらいいのかわからなかったけど、20名で1日かけて作業し、片付けが終わったときには、達成感と充実感を感じた。

* 行き帰りのバス移動は、辛かったけど、被災者の方の笑顔を見ることができ、うれしかった。

* 作業は体力的にはそれほど厳しくなかった。また、機会があれば支援に行きたい。

〈参加者の感想〉

* 道路は整備されており、一見片付いていると感じたが、家の中はがれきがいっぱいだった。人手がたりないので、ボランティアは必要と感じた。



今後も兵庫県や県内各地の社会福祉協議会と連携をとりながら被災地への支援を続けていきます。

第61回

社会を明るくする運動

主唱 法務省



やり直せる

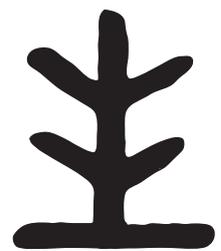
社会に、

賛成です。

『犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ』

「社会を明るくする運動」

高砂地区実施委員会の組織



人はみな、
生かされて
生きてゆく。

- 高砂市
 - 高砂市保護司会
 - 高砂市教育委員会
 - 高砂市社会福祉協議会
 - 高砂市民生委員・児童委員協議会
 - 高砂防犯協会
 - 高砂交通安全協会
 - 高砂市連合自治会
 - 高砂市連合婦人会
 - 高砂市青少年補導委員協議会
 - 高砂市青少年健全育成連絡協議会
 - 高砂商工会議所
 - 高砂ロータリークラブ
 - 高砂青松ロータリークラブ
 - 高砂ライオンズクラブ
 - 高砂の浦ライオンズクラブ
 - 高砂の松ライオンズクラブ
- (社) 高砂青年会議所

する運動月間です



「社会を明るくする運動」月間にあたって



「社会を明るくする運動」
高砂地区実施委員会委員長

高砂市長 登 幸人

本格的な夏の訪れを迎え、暑さが厳しい季節となっております。市民の皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、高砂市政並びに社会を明るくする運動の推進に格段のご理解とご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

また、保護司会をはじめ協賛いただいております関係団体の皆様方には、日頃より並々ならぬご尽力をいただいておりますことに深く感謝を申し上げます。

さて、この7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。本年で61回目を迎えますこの運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を作っていくとする全国的な運動であります。

テレビや新聞では、毎日のように事件のニュースが報道されています。安全で安心な暮らしは地域社会の等しく願うところであり、とりわけ、地域の宝である子ども達をたくましく心豊かに育てること、言い換えれば、犯罪や非行を生み出さない家庭や地域づく

りをするのが我々に課された使命であると認識しております。

本市におきましては、昭和47年度より高砂市、高砂警察署、高砂防犯協会、高砂交通安全協会が主催となり「高砂市明るい安全安心まちづくり市民大会」を開催し、犯罪や交通事故のない、安全で安心して暮らせるまちづくりの啓発活動に取り組んでおります。今後もしも引き続き市民の皆さんの安全安心な生活の保障と、一方で犯罪や非行から立ち直りを支えていくことができる地域づくりに邁進してまいります。

そのため、行政はもちろんだと、皆様方のご協力、ご努力もいただきながら、家庭・学校・地域がそれぞれの機能を十分に発揮し、関係機関が一体となった運動の推進が必要であります。

そして、すべての人々が力をあわせて、誰もが安心して暮らせる明るい社会、明るい高砂市を築くためにも、この「社会を明るくする運動」がますます活発に展開されますことを大いに期待いたしております。

市民の皆様におかれましては、この運動強調月間を契機に、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「社会を明るくする運動」月間にあたって



高砂市保護司会会長 吉屋 省悟

この運動は、戦後まもない東京の銀座商店街において、戦災孤児達を励ましたため、のほりを立て、パレードなどを行なったのがはじまりです。今年で六十一年目となります。

犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。私達保護司は、不幸にして犯罪や非行をした人達の保護観察を行なった後、仮釈放のための身元引受人や帰住の環境調整を行なっています。

この仕事は、保護司個々の孤独な活動ではありませんが、罪を犯した人の更生や立ち直りを支えるためには、地域の人々の暖かい目が必要です。

犯罪や非行をした人のほとんどは、いずれば社会に帰ってきます。彼らが自らの過ちを認め、反省し、謝罪し、再び犯罪に手を染めないよう、その立ち直りを支えるのが更生保護の制度です。

この制度の一環として、毎年七月に、

法務省が主唱し、全国一斉にこの運動を展開しています。

どうかこの機会に、犯罪や非行をした人の立ち直りについて、身近な問題としてとらえ、一緒になって考えていただくとともに、更生のため、この人達に暖かい目を向けていただきたいと考えます。

一方、人の命を簡単に奪い取ってしまう、凶悪な犯罪が増えており、被害者遺族の心情を思う時、極刑もやむを得ないと思うこともあります。加害者に対して、厳しい目が向けられていることも事実です。しかしながら、多くの場合は、お互いが、本人の更生を願う罪を償ってほしいと考えているのです。このように信じ、活動をつづけていきたいと思えます。

最後に、犯罪や非行のない明るい社会を築くため、地域のみならずとも努力してまいりたいと存じます。

第61回
社会を明るくする運動
主唱・法務省



大丈夫

笑顔で君を

待ってるよ

犯罪や非行を防止し
立ち直りを支える地域のチカラ





7月は社会を明るく

昨年度 兵庫県「社会を明るくする運動作文コンテスト」入賞作品
兵庫県BBS連盟会長賞

『明るい社会への一歩』

荒井小学校 六年 北村 沙也香

この前、新聞で、看護師が高齢で寝たきりの患者の助骨を折ったり、ボールペンで患者の目を突いたとして傷害罪に問われた。という記事を見ました。わたしは、患者を助ける立ち場の看護師がなんてことをするんだ…。こんなのにや安心して入院できない。と非常に腹が立ちました。私は、なぜイライラや不満を弱い立ち場の人へぶつけるのだろうか。と思いました。「腹が立った。」という理由で、弱い立ち場の人を傷つける権利は、だれにも無いと思います。このころ、こういった身がってな事件が多すぎると思います。こういった事件を減らしていくには、どうすればいいのだろうか。と考えました。

私は、以前、新幹線の中で体験したことをふと思い出しました。その日は、帰省ラッシュで、新幹線の中はたいへんな混雑でした。通路にも人があふれていて、暑くて、立っているのもやっとです。車内は、とても重苦しいふんいきで、赤ちゃんの泣き声などにみんなが、とてもいら立っている様子

でした。私の妹も、人混みの中でつかれたせいか、「すわりたいたいよう。つかれたよう。」と言い出しました。私が高年とか妹のきげんを直そうとはげましている、少し前に座っていたおばさんがやさしく声をかけてくれました。

「こんなに混んどつたら、つらいよねえ。大丈夫？」
そして、自分の子を少し横によけて、

「小さい子なら、もう一人座れるから、こっちへ来てこしをかけたら？」
とすすめてくれました。おかげで、半べそだった妹も、はずかしそうに座らせてもらっていました。

「ご親切にありがとうございます。助かります。」
と母がお礼を言っていました。すると、別の人が、

「お姉ちゃん、このトランクの上にししかけたら楽よ。」
と私にも声をかけてくれました。私たちのやりとりを見ていたまわりの人たちも、なぜだかにつこり笑顔になっていました。

「私、次の駅でおりるから席どうぞ。」
という会話があちこちから聞こえてきました。あのいやなふんいきだった車内が、なんだかあったかなふんいきに変わっていたのです。

私は、車内でたった一人の人がおこした行動が、あつという間にまわりのふんいきを変えてしまったことにおどろきました。弱い立ち場の人だけではなく、相手の身になって考えてみる。自分にできる事を探して行動できるって、とてもすばらしい事だと思います。

私もあの時のおばさんの様に、勇氣を出して行動できる一人になりたいと思います。
社会全体で少しずつでも他人を思いやる行動や、言葉かけが増えていったなら、明るい社会になっていくと思います。私は、みんなが心の底に持っている思いやりをきちんと表に現す事が、明るい社会への一歩になると思います。

高砂保護区事件数 (平成23年5月20日現在)

神戸保護観察所

		罪名または非行名	住居侵入・邸宅侵入	強制わいせつ	強姦・強姦未遂	殺人・殺人未遂	暴行	傷害	自動車運転過失致死傷	窃盗・窃盗未遂	強盗致傷	詐欺	恐喝	大麻取締法違反	覚せい剤取締法違反	道路交通法違反	麻薬及び向精神薬取締法違反	公衆に著しく迷惑をかける暴力※	その他	脅迫	放火未遂	暴力行為等処罰に関する法律違反
保護観察事件	少年	1				2	3		12		1				3		2		1		5	
	成人	1	2			1	1	2		1	1	1		1		1				1		
合計		2	2	0	0	2	4	1	14	0	2	0	1	0	3	1	3		1	1	5	
生活環境調整事件	少年								1						1							
	成人			2	2		1		9	1	2	1		10								
合計		0	0	2	2	0	1	0	10	1	2	1		10	1	0	0		0	0	0	

※公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為の防止に関する条例違反

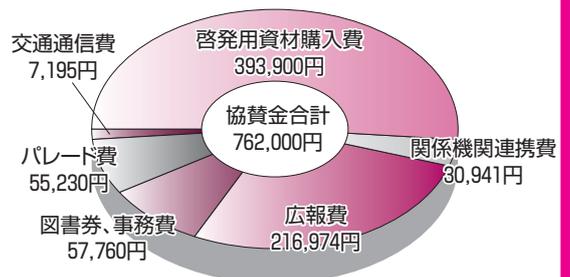
第60回(昨年度) 社会を明るくする 運動

協賛者のみなさん

(順不同・敬称略)

(高砂)
三菱製紙(株)高砂工場、(株)カネカ高砂工業所、マツバ産業(株)、(株)ジブテック高砂工場、姫路信用金庫高砂支店、播州信用金庫高砂支店、池田(株)、下村商店、(株)柴田最正堂、小森電機産業、三木屋、(株)伊藤繁蔵商店、ハリマ給食(株)、(株)大黒天、伊達文具店、ヘアサロン・ノン、サンモール出店者協議会、高砂フラーワーセンター、高砂商工会議所、播磨環境管理センター(株)、横山外科、但陽信用金庫高砂中央支店、高砂市社会福祉協議会、アサヒクリーニング店、三晃商事(株)、白山基礎(株)、(株)インテリアかめもと、(有)高砂運送、まめや本店、アガヤ、小北歯科、志野木写真館、萩原電気(株)、庚申堂極楽寺、宗教法人(株)、(株)高砂教会、朝日町自治会、喫茶軽食キンバ、高砂駅前ブロック地域ふれあいの会、高砂遊技業組合、高砂ロータリークラブ、高砂青松ロータリークラブ、高砂ライオンズクラブ、高砂の浦ライオンズクラブ
(荒井)
キッコーマン食品(株)高砂工場、(株)神戸製鋼所高砂製作所、三菱重工(株)高砂製作所、黒崎播磨(株)、(株)タクマ播磨工場、(株)籠谷、荒井薬局、うお寅、(株)アカイ工務店、シヨッピングコートピノ、(株)協和電気商会、西兵庫信用金庫高砂支店、織田内科医院、(株)貝塚工務店、荒井タクシー、播州信用金庫荒井支店、小林歯科医院、(株)トクラ、サントリープロダクツ(株)高砂工場、中筋文具店、白兔愛育園、明覚寺、荒井神社
(伊保)
兵庫南農業協同組合高砂本部、旭硝子(株)高砂工場、塩谷運輸建設(株)、一平、トキワ技研工業(株)、播州信用金庫伊保支店、加茂(忠)精米所、濱中工業(株)、石原石材、(株)三久工業、電源開発(株)高砂火力発電所、ササモト医院、松本医院、大森産婦人科医院、泉外科医院、(有)伊保タクシー、野村医院、(株)曾根铸造本印刷所、加藤乳業(株)、(有)三豊建設、千都興産(株)、ヤング開発(株)、(有)カネ文、いわた歯科医院、フラ(株)、(株)喜多農機、アスパ高砂、(有)カーサービスK、教徳寺仏教婦人会、(有)東光、大北・牛尾クリニック、本庄結納店、中筋保育園、願正寺、中筋地区青少年健全育成協議会、中筋地区青少年補導委員協議会、坂谷歯科医院、松陽建設(株)、中筋東自治会、タクマ自治会、西部自治会、高須自治会
(曾根)
大森整形外科、安田大納言、石原商店、生活協同組合コープこうべ、サンライズ工業(株)、つるし柿給食センター、是枝医院、(株)三枝設備工業所、河田建設(株)、(株)豊設備商會、島本材木店、橋本建設(株)、松岡瓦工業、曾根東の町自治会、北野初枝、JA兵庫南女性会曾根支部、曾根北の町自治会、曾根西の町自治会、曾根地区青少年健全育成協議会、古門不動産、松本鉄工所、宝飾・時計・メガネサロン塚本、曾根南の町自治会、(株)高砂産業、但陽信用金庫高砂西支店、(有)光真テック、(有)武田呉服店
(采田)
丸山印刷(株)、モリス(株)、松下石材(株)、但陽信用金庫高砂支店、(株)岸本印刷所、加藤乳業(株)、(有)三豊建設、千都興産(株)、ヤング開発(株)、(有)カネ文、いわた歯科医院、フラワーショップめいぶる、日本料理銀や、世良機工、リファイン宝殿、(有)モリモト、米田地区連合自治会、覚正寺、河野一級建築士事務所、松屋、栄商事(株)、和膳松たに、みなど銀行宝殿支店、高砂塩市郵便局、姫路信用金庫宝殿支店、まつぼっくり、マックスバリュ西日本宝殿店、日本ネットワークキングファミリー(株)、ふじわら医院、蕃画廊、藪水道設備、西光寺、西蓮寺、教覚寺、山本歯科医院、(株)サンマルアイ米田、(株)高井総業、松尾自動車板金塗装、ぶりーず、パローレ
(阿弥院)
安楽寺、はりま自動車教習所、鹿島殿、菅野医院、昭和産業(株)、時光寺町自治会、正蓮寺ナータ学園、しょうれんじ保育園、一級建築士事務所アトリエ・ファイブ、井上和美
(北浜)
(株)マスキ、(有)定正鉄工所、梶本製材所、中村整形外科、西浜自治会、竹原仏壇店、牛谷東自治会、牛谷団地自治会、北脇自治会、牛谷自治会

第60回 社明運動協賛金支出内訳



高砂市保護司会

大森富美夫、新寶 能子、
中尾 進、山下 徳雄、
新田八洲彦、廣瀬 明正、
三好 由紀、梶原 好博、
藤井 正憲、宮本 幸弘、
大内 章、志方 美之、
入江省司郎、正井 久義、
塩谷 重晴、曾根 眞正、
浜野 和樹、柴田 晃、
吉屋 省悟、石川みずず、
三枝 政明、古門 眞美、
大西眞美子、松下 大也、
松本 宏、森本 孝義、
今竹 一史、藤原 千秋、
大北 昭、大橋 一喜、
河野 道正、柴田 ひな、
田中 利昭、西川 賀久、
川本知代子

生きがい対応型デイサービスセンターだより

生きがい対応型デイサービスセンターとは…

- 高砂市より委託を受け、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行うところです。
- おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し、介護保険サービスを受けていない方が利用できます。
- 利用には登録が必要です。

7月の定例行事

申込締切：いずれの行事も、3日前まで

午前 10:00～

1日(金) いきいき体操

6日(水) 絵手紙

11日(月) うたの会

13日(水) 折り紙

午後 13:30～

7日(木) 囲碁ボール⑩

8日(金) コミュニケーションマージャン

12日(火) 囲碁ボール⑨

囲碁・将棋の開催日

1日(金)・4日(月)・6日(水)
22日(金)・25日(月)

* 毎回13:00開始

60歳以上のみなさんで笑って楽しむ交流会 地域出前型茶話会 わきあいあいサロン

米田公民館

日時：7月26日(火)
14:00～15:45

場所：1階 集会室

参加費：150円

申込締切：7月21日(木)

中央公民館

日時：7月27日(水)
14:00～15:45

場所：3階 講堂

参加費：150円

申込締切：7月22日(金)



「日曜大工」

手作りのインテリア小物を作りませんか?

日時：7月15日(金)10:00～15:00

参加費：1,000円 定員：20名

持ち物：大工道具・軍手・エプロン・お弁当

申込締切：7月8日(金)

おしゃべり会

漫才のビデオを上映します。

日時：7月27日(水)10:00～11:45

参加費：200円 定員：20名

申込締切：7月22日(金)

問合せ
申込み

生きがい対応型デイサービスセンター
高砂市高砂町東浜町 1266-1

電話：444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。

みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?

たなばた交流会&第2回入会説明会

たなばた交流会と入会説明会をあわせて行います。
この機会にぜひご参加ください♪
オカリナ演奏やミニシアターがあるよ♪
みんなで一緒に楽しみましょう。



〈日時・場所〉7月7日(木)

☆たなばた交流会

10:00～11:00 阿弥陀公民館 講堂

☆第2回入会説明会

11:00～11:40 阿弥陀公民館 研修室

〈対象〉ファミリーサポートセンター登録会員・
子育て中の方

〈定員〉30組

〈託児〉入会説明会には託児があります。

(要申込み：定員5名)

〈締め切り〉7月5日(火)

第1回提供・両方会員

フォローアップ講座&情報交換会

より楽しく安心して援助活動を行っていただくための講座を開催します。

〈日時・内容〉7月13日(水)

時間	内容
9:30～10:20	「子どもの食事と衛生」 講師：市福祉部児童福祉課 栄養士 浅見 朋子 氏
10:25～11:15	「子どもの遊び」 講師：市子育て支援センター 保育士 高橋 敦美 氏
11:20～12:00	「提供・両方会員情報交換会」 ～実際の援助活動を通して～こんなときどうするの?～

〈場所〉福祉保健センター2階 視聴覚障害者室

〈対象〉提供会員・両方会員・子育て支援に関心のある方

〈受講料〉無料 〈定員〉20名

〈託児〉定員10名(対象：1歳6ヵ月以上)

〈締め切り〉7月11日(月)

申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター

TEL 079-442-0555

FAX 079-444-3031

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、4月～5月に開催された活動の一部をご紹介します。～



◆荒井町
日之出町福祉部会(4月15日)
日之出クラブ(老人会)と一緒に
お花見会



◆荒井町
緑丘福祉部会(4月24日)
安富町の温泉へ日帰りバス旅行



◆荒井町
若宮町福祉部会(5月22日)
カラー手袋とビーズを使ってカラ
フルな花づくり



◆米田町
米田福祉部会(4月17日)
イチゴ大福を食べながら綾小路さ
みまるのビデオを見て大爆笑



◆米田町
古新福祉部会(5月18日)
「上方漫才まつり」のビデオを鑑
賞後、折り紙で千羽鶴を作成



◆米田町
島福祉部会(5月20日)
身のまわりのものを楽器に見立て
笑顔で合唱



◆米田町
高砂アーバン福祉部会(4月22日)
松陽学園オカリナクラブOBによ
るオカリナ演奏会



◆米田町
美保里福祉部会(4月24日)
ビンゴゲームを楽しみながら食事
会&カラオケ



◆阿弥陀町
西下台福祉部会(4月4日)
お弁当とお菓子で和気あいあいと
お食事会



◆阿弥陀町
魚橋南福祉部会(4月9日)
赤穂へ親睦日帰りバス旅行



◆阿弥陀町
北山住宅福祉部会(4月24日)
老人会と一緒にお花見会



◆北浜町
牛谷団地福祉部会(5月29日)
久しぶりにモーニング形式のいき
いきサロン開催

紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。この他にも、活動を実施されている地区がたくさんあります。ぜひ、お近くのいきいきサロン等へご参加ください。



善意銀行寄附状況

～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立てます。～



2011.5.1～5.31 ※敬称略

一金銭の部ー

地区	氏名	金額(円)	備考
高砂町	匿名	10,000	地域ふれあいの会高砂駅前ブロックへ5,000円
	玉野 俊行	2,000	福祉のために
	むぎわらぼうし	6,000	フリーマーケットの売上金 そねホームへ5,000円
荒井町	匿名	10,000	福祉のために
	匿名	1	福祉のために
	匿名	2,000	車いすのお礼として
伊保町	匿名(伊保崎)	5,000	福祉のために ※郵送
	匿名	10,000	車いすのお礼として
曾根町	匿名	5,000	車いすのお礼として
	匿名	5,000	福祉のために
米田町	匿名	10,000	福祉のために
	匿名	10,000	福祉のために
	美保里福祉委員	10,000	福祉のために
	米田ヘルパー	50,000	福祉のために

一金銭の部ー

地区	氏名	金額(円)	備考
阿弥陀町	伊藤 光代	10,000	福祉のために
	阿弥陀さんば工房	2,000	福祉のために
その他	治 夫	5,000	福祉のために ※郵送
	入れ歯リサイクル協会	20,156	不要入れ歯回収 リサイクル金
	屯珍館高砂市ソーシャル ワーカー有志一同	13,578	高砂市の福祉のために

一物品の部ー

第82回東播地区メーデー実行委員会 北口 孝美 井上 龍博	タオル250枚 下着25枚・靴下6足 電動車イス(中古)
-------------------------------------	------------------------------------

一外国コイン・古切手・使用済みカード等ー

美保里福祉委員 はりまエスプラント会 高砂市役所福祉部生活福祉課 高砂市文化会館	三菱製紙労働組合高砂支部 (株)優和 播州産業(株)

北口 孝美 糟谷 満子 木谷 典子 松波M.M 匿名	

【東日本大震災救援募金者名簿】

※平成23年5月14日から5月31日まで受付分

(敬称略、順不同)

くまさんの会 16,000円、てのひら関係者一同 56,150円、高砂子育て生活応援ネットワーク タント 9,940円、リファイン宝殿 18,000円、米田新しいいきサロン「ひよこの家」16,000円、米田小学校 PTA親睦会 4,400円、社協 ガイドヘルパー 607円

ひょうごボランティア基金

平成23年度

県民ボランティア活動助成のご案内

目的

この助成金は、県民の地域活動への主体的な参加を促し、ボランティア活動の裾野を拡大するとともに、県民自らが行うボランティア活動の支援を通じて、活動の安定的かつ継続的な発展を図ることを目的としています。

対象

- ・継続的にボランティア活動を行う法人格を持たないボランティアグループ・団体であること
- ・社会福祉協議会にボランティアグループ・団体として届け出る(届け出している)こと

助成額

1グループ・団体にあたり3万円が上限の全団体一律同額

(※エントリー受理数により助成額が決定されますので、3万円より減額となる可能性があります。)

エントリー書受付期間

平成23年7月1日(金)～8月31日(水)

※今年度の助成金の交付を受けようとするグループ・団体は、高砂市社会福祉協議会でのエントリー(事前申込)が必要です。

☆その他申請における条件がありますので、詳細についてはボランティアセンターまでお問い合わせください。(TEL 442-4047)

介護タクシー(介護保険使えます)
ヘルパーステーション

休所

やすみ
どころ

お気軽に
お電話ください

電話 079-451-7548
〒675-0021 加古川市尾上町安田89-2
休所株式会社

～夏休みはボランティア活動に挑戦しよう～

夏休みチャレンジ! ジュニアボランティア

場 所：福祉保健センター3階 集会室他

対 象：小学3年生～中学3年生

※①は親子での参加可能

参加費：①200円（おやつ代）

②500円（昼食代）

締 切：①7月22日(金)

②8月12日(金)



回	日 時	内 容	定員
①	7月31日(日) 13:30～15:30	親子手話教室 手話で自己紹介や会話を学びながら、ろうあ者（聴覚障がい者）と楽しく交流しましょう。一人での参加も可能です。	40名
②	8月19日(金) 10:00～15:00	マジシャンになって舞台上に立とう! マジックを学んだ後、市内福祉施設で高齢者の方に練習の成果を披露し交流します。	10名



サマーボランティア体験教室

～夏休みにボランティア活動を
してみたいと考えているあなた！
この体験教室からスタートしよう！～

対 象：高校生以上の学生30名

参加費：500円（1日目の昼食代）+活動体験

②は昼食代含む活動費300円

内 容：（活動体験は1つ選択）

回	日 時	内 容	開催場所
1	8月1日(月) 9:30～13:30	ボランティア活動のマナー キャップハンディ体験	高砂市文化会館1階 展示集会室
2	① 8月4日(木) 9:30～12:00	子どもと一緒に遊ぼう	子育て支援センター
	② 8月10日(水) 10:00～15:00	障がい児との交流 自然の中で作って遊ぼう	市ノ池公園



申込み・問合せ先
高砂市ボランティアセンター
☎ 442-4047



～介護でお悩みの方、気軽にご参加ください～

認知症の人をかかえる家族の会 「いるかの会」

日 時：7月25日(月)12:00～14:00

場 所：福祉保健センター 1階 トレーニング室

内 容：お弁当を囲んでお話し会

参加費：500円（昼食代）

締 切：7月15日(金)

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会
☎ 444-3020

～家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い
共感し合える仲間と交流しませんか～

高砂市支え合う介護者の会 「すずらの会」

日 時：7月22日(金)13:30～15:00

場 所：福祉保健センター 1階 健康教育室

内 容：ミニコンサート ～夜空を彩る二胡の調べ～

二胡奏者 松本つや子氏

申込み・問合せ先

高砂市保健センター
☎ 443-3936

「高齢者とのふれあい」の写真を募集!

社協だより9月号の表紙の写真を募集します。
9月15日～21日は、「老人週間」です。高齢者を中心に、家族、お孫さんとのふれあいなどの写真をお願いします。

写真には、氏名、連絡先、写真のコメント（25字以内）を添付し、写真又は、写真のデータを社協までお送りください。

締 切：7月20日(水)

応募・問合せ先

高砂市社会福祉協議会
☎ 443-3720

E-mail:tast4047@takasago-syakyo.or.jp